

## 資格業ガイダンス報告（愛知学院大学）

日 時：令和5年6月12日（月）  
会 場：愛知学院大学 名城公園キャンパス

名古屋自由業団体連絡協議会主催の資格業ガイダンスが、令和5年6月12日（月）に愛知学院大学（名城公園キャンパス）で開催されました。始めに愛知学院大学経営学部の西舘教授から4年ぶりの開催で感慨深いとの挨拶がありました。

開始が12時からのため、午前中にブースの準備を行い各士業が学生を待っていました。最初は開始時間になっても参加者はなかなか来てくれず、久しぶりの開催の影響かと思いましたが、経営学部の教授が声掛けをしていただき、学生が一気に参加してくれるようになりました。経営学部の学生を中心に参加してくれて、大盛況となりました。各士業ブースの訪問学生人数の合計は245名でした。



経営学部の学生が多かったこともあり、公認会計士、税理士、社会保険労務士などのブースが人気でした。土地家屋調査士のブースには、11組14名の学生が参加してくれました。参加してくれた学生の中に土地家屋調査士の資格を知っている学生がいたことは嬉しく思いました。

私は学生たちに就職を考える時にどんなことを重視するのか尋ねました。学生たちは休日をちゃんと取得できることや、給料が安定してもらえること、職場の人間関係などを重視すると答えてくれました。実際の現役学生たちの声に勝る情報はないと思いますので、このような生の声を広報部は広報活動に活かしてもらいたいと思います。

今回の資格業ガイダンスで一番印象に残ったことは、実は学生ではなく教授が「土地家屋調査士成長物語」のマンガを読んでいらっしやったことです。真剣に読んでいたので、声をかけたところ、このマンガはいい話ですね。学生たちにもぜひ読ませますと言ってくれました。愛知学院大学は教授も積極的に事業に協力していただけるので、我々資格業団体はとても助かっています。西舘教授はじめ愛知学院大学の関係者の皆様、ご協力いただき誠にありがとうございました。

（前広報副部長 中島 健太）